

システム環境情報学特論

Informatics for Systems and Environment

北海道大学大学院情報科学研究科
システム情報科学専攻

小野里雅彦・田中文基



講義の主題と目標



実システムに対するデジタルモデルを用いた事前検証と、システム運用環境の情報技術による高度化に関する手法を講義する。デジタルエンジニアリングと実システム環境の関連を理解し、実体のデジタル化とデジタルモデルの実体化の双方向に対するエンジニアリング能力を身につける。

講義日程(1)

01. 【10/ 3】 講義全体のオリエンテーションとシステム工学の基本, 各種の歴史的なこと(小野里)
02. 【10/10】 アクティビティモデリングとIDEF0 (田中(文))
03. 【10/17】 アクティビティモデルの具体例(田中(文))
04. 【10/23】 オブジェクト指向モデリングとEXPRESS (田中(文))
05. 【10/30】 オブジェクト指向モデリングとUML (田中(文))
- 【11/ 7】 休講
06. 【11/14】 BOM(Bill of Material)構造とその応用(田中(文))
07. 【11/21】 課題演習(田中(文))

北海道大学情報科学研究科 システム情報科学専攻
小野里 雅彦 (Masahiko Onosato)

講義日程(2)

08. 【11/28】 モデルについて考える. モデルとは何?(小野里)
09. 【12/ 5】 シミュレーションについて考える. (小野里)
10. 【12/12】 課題説明/世界をとらえる枠組み(小野里)
11. 【12/19】 時間と空間のモデリングについて(小野里)
12. 【 1/ 9】 システムの仮想化・デジタル化と知識利用(小野里)
13. 【 1/16】 災害と情報 人を救うための情報とは(小野里)
- 【 1/23】 休講

後期試験期間中 プレゼンテーション大会を実施予定

北海道大学情報科学研究科 システム情報科学専攻
小野里 雅彦 (Masahiko Onosato)

評価方法

- 個人課題(田中先生担当分に対して出題)
- グループ課題(小野里担当分)

H18年度の例

<http://dse.ssi.ist.hokudai.ac.jp/~onosato/lectures/DSE18/>

- 出席状況(毎回出欠)
出欠表に記入. 回収後の記入は認めない.

北海道大学情報科学研究科 システム情報科学専攻
小野里 雅彦 (Masahiko Onosato)

DSE LECTURE 2005 - Microsoft Internet Explorer


システム情報科学専攻

システム環境情報学特論 修士課程:平成18年度

2007.2.23 最終更新

2007.2.9 課題発表会成績発表

総合優勝
チーム名:GJG
植木 悠次, ミョー タイ, 西田 武央



第一位を獲得した3名:左からミョータイ君, 植木悠次君, 西田 武央君,

順位\項目	総合成績	提案内容	発表技術	配布資料	質疑応答
第1位	4.2 GJG	4.3 GJG	4.3 GJG	3.8 イオナズン	3.8 GJG
第2位	3.7 DS良い	3.9 ちゆるるん	4.0 点灯無視	3.8 GJG	3.7 ちゆるるん
第3位	3.6 イオナズン	3.8 DS良い	3.6 イオナズン	3.7 DS良い	3.4 DS良い

【講評】今回の発表会では、プレゼンでSNSによる情報一元化のイメージを、デモシステムを使って説明したGJGが、4項目中3項目で最高点を付け、総合成績でも他を引き離して優勝となりました。プレゼンの際に、実際に動くものを見せる、ということが、聴衆に大きくアピールすることが実感できた結果でした。

課題発表会

日時: 平成18年2月23日(金) 13:00-15:00

講義担当者連絡先

小野里 雅彦

情報科学研究科棟 5-14号室

onosato@ssi.ist.hokudai.ac.jp

田中 文基

情報科学研究科棟 5-13号室

ftanaka@ssi.ist.hokudai.ac.jp

オリエンテーションのおまけ

- システムとは？
- MDI (Mazda Digital Innovation) に見る製造企業のデジタル化
- 生産の歴史
- 計算機の歴史
- 生産のデジタル化の歴史

.....